

子供の医薬品誤飲防止のための安全容器の利用に関するアンケート調査(案)

1. 調査の目的

子供の医薬品誤飲を防止するための安全容器に関する消費者の認知度や使用経験を調査するとともに、実際に容器の開封を試みた上での感想を聞き取り、平成 22 年度東京都商品等安全対策協議会で協議する際の参考資料とする。

2. 調査地域と調査対象者

(ア) 東京都(全域)に居住する 1 歳から 6 歳までの子供の保護者

(イ) 区部と市町村部は平成 22 年 1 月 1 日現在の人口比(区部 68 %、市町村部 32 %)程度

3. 調査方法

(ア) WEB 調査

WEB を利用したインターネットアンケート調査(対象者: 600 人以上)

(イ) 会場調査

都の指定する日時及び会場で実施する安全容器開封試験及び意見・感想のアンケート調査(対象者: WEB 調査回答者の中から 30 人以上)

4. 調査項目

(ア) WEB 調査

子供(5 歳以下)の医薬品の誤飲経験
医薬品の安全容器の認知度
医薬品の安全容器の使用経験
医薬品の安全容器の必要性に対する意識

(イ) 会場調査「医薬品等安全容器の開封試験」

開封しやすさへの感想
医薬品の安全容器の必要性に対する意識

5. 調査実施予定期間

平成 22 年 10 月末以降